



日本共産党平戸市議会議員

# 山崎かずひろの市議会だより

2012年1月

ご意見・ご相談をお知らせください  
山崎議員は当選以来、毎回の議会で一般質問を行い、「議会報告」(ピラ)も6000世帯に配布しています。日本共産党や山崎議員へのご意見・ご相談など、なんでもお寄せください。  
なお、山崎議員の「ブログ」をご覧ください。週2、3回更新しています。

ブログ「平戸日誌」 [検索](#)

住所：平戸市岩の上町214-1 ☎・FAX：0950-23-8021 携帯：080-1002-2248 メール：yk1922@wind.ocn.ne.jp

# 国のかたちを変えてしまう TPP参加にストップを

## 黒田市長も「断固反対」

## 農業・食の安全・医療など

## 平戸市民のくらしにも大きな影響

山崎議員は12月議会でTPPについて市長の見解をただすとともに、反対の立場で積極的に行動することを求めました。

市長の立場は「断固反対」。山崎議員の質問に「市民の総意なら、市と議会が共同で、国に反対の要請を行うことも検討したい」と答えました。

山崎議員は答弁を受け、ただちに市議会議長に「市と議会が共同して国に要請を」と申し入れました。残念ながら、議長の了解を得ることはできませんでしたが「TPP反対」の一点で共同をひろげていきます。

### 食料自給率13% コメの9割以上が外国産に

日本の食料自給率は39%から13%に(農水省試算)。世界的な穀物不足で、食料価格はここ10年で2.3倍(国連発表)。食料危機に対応できません。

### 国土が荒廃 洪水をふせぐ“機能”も喪失

農林水産業がもっている国土や環境をまもる大切な機能…洪水防止、土砂崩壊防止、水質浄化など年90兆円の効果も失われてしまいます。

### 「食の安全」が危機 殺虫剤・除草剤入りの農産物の輸入OK

「食の安全」をまもる規制も交渉対象です。「残留農薬や添加物などの基準がきびしすぎる」…アメリカの勝手な要求がとおれば、日本の食卓は大ピンチに。

### 医療が崩壊 お金で命が左右される国に

混合診療の全面解禁や株式会社の参入など、医療に市場原理を導入。「本当にお金がなければ医療を受けられない時代がくる」(日本医師会)

### 雇用と地域経済に大打撃

農林水産業だけでなく、食品加工や運輸など、関連産業や地域経済と雇用に深刻な影響がでます。

### もうかるのは一部の輸出大企業だけ

「関税ゼロ」で大企業の利益が増えても、国民生活はうるおいません。企業の内部留保は、この12年で102兆円も増えたのに、賃金は28兆円も減っています。

農林水産業

くらし

経済